

10月 食品ロス削減月間

NO-FOODLOSS PROJECT



10月30日 食品ロス削減の日

食べられるのに捨てられてしまう食品を減らしましょう。



食品ロス削減国民運動ロゴマーク「ろすのん」は、食品ロス削減を積極的に取り組む意思表示として使うことができます。



私たちは持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。

食品ロスについて知っていますか？

10月は「食品ロス削減月間」、10月30日は「食品ロス削減の日」です。

日本では、本来食べられるのに捨てられてしまう食品＝食品ロスが、平成29年度に**年間612万トン**（推計）発生しています。

これは、国民1人当たりで換算すると、**毎日ご飯茶碗1杯分**（約132g）を捨てている計算です。一方で、日本は、多くの食料を海外から輸入しています。また、家計における食費の割合は約4分の1を占めています。

日本の大切な文化である「**もったいない**」のこころを大切に、皆さんそれぞれができることから**食品ロス削減に取り組んでみませんか？**

クイズで食品ロスについて知ろう

① まだ食べられるのに捨てられてしまう食品を、何と言いますか。

- (ア) 食品ルーズ
- (イ) 食品ロス
- (ウ) ろすのん
- (エ) 食品ダスト

② 日本の食品ロス量を、国民一人当たりで換算すると、どのぐらいでしょうか。

- (ア) 毎日バケツ一杯分
- (イ) 毎日ご飯茶碗一杯分
- (ウ) 毎日小さじ一杯分
- (エ) 年間1万トン

クイズのヒントや食品ロスについては、各省庁ウェブサイト（下部2次元コード参照）や啓発資材で確認してみましょう。



ろすのん
食品ロス削減国民運動ロゴマーク

③ 「もったいない」のはどれでしょうか。

- (ア) 残り物を活用してリメイク料理を作る
- (イ) たくさん作って、食べ残す
- (ウ) 使う分だけ買物をする
- (エ) 食べきれない分だけ注文して、食べきる

④ 外食時に、残った食事を持ち帰るための容器の名前は何か。

- (ア) ドギーバッグ
- (イ) キャットバッグ
- (ウ) ピックバッグ
- (エ) エコバッグ

⑤ 「おいしく食べることができる期限」はどれでしょうか。

- (ア) 利用期限
- (イ) 賞味期限
- (ウ) 有効期限
- (エ) 消費期限

食品ロス削減のためのパンフレット・ポスターなど

消費者庁、農林水産省、環境省では、食品ロス削減のための啓発資材を作成し、配布しています。これらを活用して、取り組んでみましょう。

消費者庁



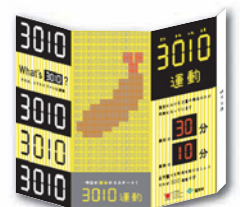
ウェブサイト 啓発パンフレット

農林水産省



ウェブサイト 啓発チラシ

環境省



ウェブサイト 啓発POP